

不安・不満を取り除いて自分に合った環境作りを目指しましょう!

新入社員の離職原因として「自分に合わない」という声を多く聞きます。ですが、一緒に仕事をする相手や環境を選んでいたは、大きな成長は望めません。どんな相手でも環境でも、上手く仕事ができるのが理想です。嫌なことに正面から向き合い、どうしたら自分が安心して楽しく仕事ができるのかを考えましょう。よりよい人間関係作りのために、一段下がって謙虚で素直な気持ちを持つ、不安を取り除くために保険を活用するなど、自分のための環境作りと考えて、積極的な行動を心がけましょう。



美月 あきさん

国内航空会社、外資系航空会社にて17年間国際線を乗務。留学経験を経て帰国後、大手ホテルマネジメントサービスレーナーとして社員教育、マネジメントを担当。現在、USCPA(米国認定会計士)でもあり、パートナー-USCPAと共にカリフォルニア州に会計事務所運営。

万全を目指すフレッシャーズをトータルフォロー!

安心して社会人生活をスタートしたいR22世代をサポートしてくれる「ロングラン みらいサポートEX」。輝く未来を目指すフレッシャーズを、終身にわたる保障を確保。3大疾患病などの重い病気や介護、病気やケガ・がんによる所定の入院・手術の備えなどで、様々な“万が一”をフォローしてくれます。さらに医療保障をセットなど、自分に合った自由なカスタマイズが可能です。更新のタイミングで保証額を変更など、可能性に満ちたフレッシャーズのライフサイクルに応じた設計もOK!

ロングラン EX

みらいサポート

ロードマップ

リスクヘッジ  
「付箋紙&メモ。  
アナログツールを活用」

ミスを経験して、今後の財産にするために“忘れない”工夫を。失敗をメモに残す、付箋紙に書きモニターに貼るなど、すぐにチェックできる体制を整えよう。スマートフォンやケータイにまとめるのも一つの手段ですが、常に視界に入るアナログツールの活用がオススメです。ミスをフォローする姿勢を周りに見てももらえる効果も!

アフターフォロー

「言い訳せずに、まず謝罪!」

一言目に出るのが、謝罪か言い訳かで、責任感の強さが評されます。どんな理由があっても、自分の仕事という意識があれば、「すみません」と謝罪の言葉ができるもの。先に言い訳してしまうと、正当な理由でも責任逃れに聞こえてしまいます。まずは、自分の非を認めることができます。理由は相手に聞かれてから、答えるように。

仕事でミスった! LV 4



多くの失敗が、大きな成功につながる! 失敗をどう乗り越えるかが、仕事がデキル・デキナの分かれ目です。新社会人に失敗はつきもの。どう対処するかを、上司はみているハズ!

リスクヘッジ  
「テーブルマナーを常に意識」

背筋をまっすぐに、お腹とテーブルの間は拳2つ分を開ける。お皿に顔を近づけず、お箸やフォークなどを上手に使うなど、一人の食事でもテーブルマナーを意識することで、シャツを汚さずキレイに食べることができます。また、食事後の仕事の用件や着ているシャツの色を考えてのランチセレクトも、仕事の一環として考えましょう。

アフターフォロー

「炭酸水+お塩でトントン!」

麺もの汁や、コーヒーの飲みこぼしでシャツに付けてしまったシミには早急な対処が必要ですが、慌てて席を立つのマナー違反。一緒にいる相手に一声かけてから、席を立つように。付いてしまったシミは、炭酸水をしみこませたナプキンに塩をつけ、軽く叩きます。生地の裏にもナプキンを沿えて根気よく繰り返します。

食事中にシミが! LV 1



会社近くのグルメスポットを制覇、外出先の名物ランチの行列に並ぶなど、昼休みには社会人ならではの楽しみが!しかし、美味しさに浮かれすぎ、思わず窮屈に陥ることも…。

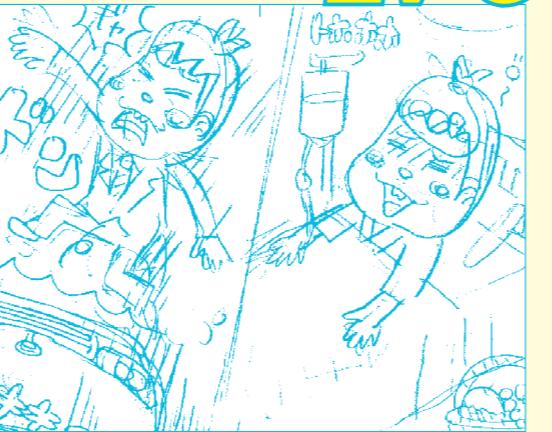
社会に出る前に準備しておこう!

リスクヘッジ and  
アフターフォロー術

外に出たら、七人の敵がいる。社会人という「人前のオトコ」になる前に、出会うであろう「敵」をチェックしておこう! 正しい対処を覚えておけば、どんな「敵」が来ようとも怖くない! 新生活をノウハウを装備!

突然、病気・怪我の災難が!! LV 5

WARNING!  
油断は禁物!



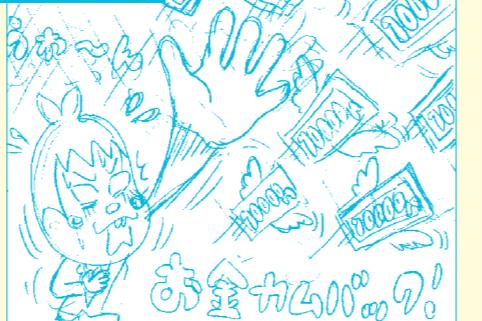
スケジュールや栄養バランスなど、徹底した自己管理をしても、“万が一”的災難に突然襲われるごとも…。「信号は青だった」、「食生活には細心の注意をしていたのに」と、自分に非がなくともやっているのが病気や事故。特に新生活をスタートするフレッシュアーズにとって、一番気をつけなければならない災難です。気をつけていても起こりうる“万が一”的事態。「自分には関係ない」と、リスクを見ない振りは禁物です。

リスクケース①



自分が苦しむだけ終わらないのが、病気や怪我的恐ろしいトコ。会社のフォローがあるとはいっても限界がある。金銭面を苦に、実家へ戻るなど、退職せざるを得ないこともあります。

リスクケース②



自分に過失がない場合でも、病気や怪我的フォローには、なにかとお金がかかる。「社会人にならう」と夢見ていたショッピングや旅行ができるなど、仕事へのモチベーションも急低下…。

リスクヘッジ

保険で安心を手に入れよう

不運としか言いようのない事態への備えも、社会人としての準備の一つ。事故や病気は誰にでも起こる可能性のある災難です。「どんな事態に陥っても、大丈夫!」という体制を整えることで、心に余裕が生まれ仕事もスムーズに。自分でフォローしきれないリスクには、頼れる味方を見つけておくのが正解。

リスクヘッジ

「注ぎ上手は、翌日元氣」

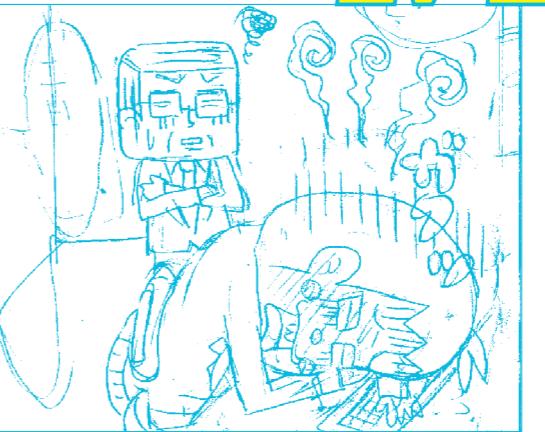
飲み会への参加の仕方が分からない新人を楽しませようと、上司や先輩がお酒を勧めるというケースが多數。自分からお酒を注いだり、食事を取り分けるなど、“お酒を飲む”以外での参加を積極的に行いましょう。体質的にお酒が飲めない人は、過去の失敗談や迷惑をかけてしまう可能性があることを、あらかじめ伝えておくことが大切です。

アフターフォロー

「甘えと誤解されない対応を」

スポーツドリンクなどで水分を多く補給するのが一般的な対応ですが、それでも仕事ができないほどの状態であれば、病院へ。無理をしてデスクで寝てしまう。仕事で大失敗など、我慢がいきすぎる失敗を起こしてしまう前に、きちんと対処しましょう。医師の診断が必要な状況であることを、会社に理解してもらう努力が必要です。

二日酔いでダウン LV 2



「上司のお酒が断れない…」、「取引先のお誘いで…」など、どんな理由があろうと翌日のダメージを追うのは自分。アフターのお付き合いも大事ですが、日中の仕事あってこそ。本末転倒にならないように注意!

リスクヘッジ

「生活習慣を根本から改善」

慣れない仕事に疲れ、休日はお昼すぎまで就寝。新社会人に多い一週間の過ごし方ですが、土日の起床時間のズレが身体に負担をかける結果になってしまいます。生活リズムを一定に保つことが、毎日の健康をキープする秘訣です。疲れを取るために多く眠りたい場合は、一度起きてから昼寝をするなど、朝のスタートを崩さないようになります。

アフターフォロー

「早めの報告で事態終息!」

とにかくすぐに連絡を! 着替えなどの準備、会社までの移動時間を計算し、何時に到着できるかを会社へ報告。二重の遅刻を引き起こさないように、予定到着時刻にプラス10分~15分を加算するのがオススメです。報告は、留守電を聞いてもらえない可能性があるので上司や先輩のケータイではなく、会社へ。不在の場合は伝言をお願いしましょう。



毎日苦労して作り上げた仕事が、一回の遅刻で崩れ去ってしまう…。そんな大問題に発展しかねない日常に潜んだ危険。特に寝坊は、言い訳すらできない、悲惨な凡ミス中の凡ミスです。

